

平成30年度 特別推進研究 審査結果の所見

研究課題名	格差の連鎖・蓄積モデルからみたライフコースと不平等に関する総合的研究
研究代表者	石田 浩（東京大学・社会科学研究所・教授）
研究期間	平成30年度～平成36年度
科学研究費委員会 審査・評価第一部会 における所見	<p>本研究は、日本社会の階層構造について、若年・壮年、中高年層にわたって大規模なパネル調査を積み重ねることによって、年代をつうじたライフコースの中で、格差、不平等の蓄積・連鎖過程を実証的に分析しようとするものである。</p> <p>連鎖・蓄積モデルを用い、ライフコース研究と格差・不平等研究を橋渡しするところに学術的貢献と創造性が認められ、研究の方法、体系性、応募者のこれまでの研究実績、研究組織などからみて、優れた研究成果を上げることが期待される。</p>